

## タイトル 「福岡農産物通商株式会社」設立への支援

JA名 JAグループ福岡（福岡県内JA，連合会等）

1 動機 （経緯）	<ul style="list-style-type: none"> <li>農産物の国内需要が低迷する中，JAグループ福岡では，全国に先駆け平成14年より県産農産物をアジアを中心に売り込むなど，戦略的な輸出拡大による攻めの農業への取組を進め，県産農産物等の輸出額は平成15年度の2億円から平成19年度は10億5千万円へと着実に伸びています。</li> </ul>
2 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>このような中，高い品質と価格競争力のある県産農産物を安定的に供給するため，福岡県とJAグループ福岡では，平成20年に貿易会社「福岡農産物通商株式会社」を設立しました。</li> <li>平成21年7月には，県内の全21JAをはじめ，県茶商工業協同組合，県酪農業協同組合，県畜産協会および地元企業6社の資本参加により，資本金715百万円から7,955万円に増資を行いました。</li> </ul>
3 成果 （効果）	<p>当社では，農産物ショップ「ファームステーション」を運営しているほか，これまでに以下のような輸出実績を挙げています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福岡県産イチゴ「あまおう」の香港向け輸出</li> <li>福岡県産「八女茶」のドイツ向け輸出</li> <li>福岡県産イチジク「とよみつひめ」の香港向け輸出</li> <li>福岡県産「富有柿」のタイ向け輸出</li> </ul>
4 今後の 予定（課題）	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度の目標売上高は2億円，平成23年度には6億円を見込んでおり，これまで培ってきたノウハウを活用しながら，新たな販路を開拓し，県産農産物の輸出拡大を進めていきます。</li> </ul>